



KONICA MINOLTA

News Release

ESG投資指標「Dow Jones Sustainability World Index」で 2年連続 産業セクターリーダーに選定

2018年9月25日

コニカミノルタ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：山名 昌衛、以下 コニカミノルタ）は、世界的に権威のあるESG投資指標の一つ「Dow Jones Sustainability World Index」（DJSI World）に7年連続で採用され、昨年に続いて経済・環境・社会の3側面トータルで最高点を獲得し、産業セクターリーダーに選定されました。

MEMBER OF
**Dow Jones
Sustainability Indices**
In Collaboration with RobecoSAM

また、「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」（DJSI Asia Pacific）にも10年連続で採用されました。

コニカミノルタは、「Computers & Peripherals and Office Electronics（コンピューター・周辺機器および事務用電子機器）」の産業セクターにおいて、環境側面で5年連続の1位、社会側面でも初の1位を獲得し、トータルでも最高点を獲得して2年連続産業セクターリーダーとなりました。

また、経済側面でも10項目中「マテリアリティ」「リスク/危機管理」「顧客関係管理」「税務戦略」「イノベーションマネジメント」「プライバシー保護」でセクター最高点を獲得しました。

【 コニカミノルタのCSR活動 】

1. コニカミノルタの「6つのマテリアリティ」

コニカミノルタは、CSR活動でのマテリアリティを、次の6つに特定しています。

- ◆環境 ◆ソーシャルイノベーション ◆顧客満足度向上と製品安全
- ◆責任あるサプライチェーン ◆ヒューマンキャピタル ◆ダイバーシティ

これらのマテリアリティに沿った取り組みをグループ全体でグローバルに推進することで、「地球環境課題の解決」「人間のクオリティーオブライフ向上」に貢献し、さらには2030年をゴールとした「SDGs（持続可能な開発目標）」の達成に貢献していきたいと考えています。

2. 地球環境課題の解決への貢献

地球規模での環境課題を解決するには、自社だけの取り組みには限界があります。取引先や顧客、地域社会といったステークホルダーと連携することで、自社の責任範囲外のCO₂を削減し、「カーボンマイナス[※]」の実現を目指しています。そのために、コニカミノルタの技術・ノウハウをステークホルダーと共有し、活動を進めています。

※カーボンマイナスとは：

2050年に自社製品のライフサイクル全体におけるCO₂排出量を2005年度比で80%削減することに加え、ステークホルダーとの連携により、事業活動によるCO₂排出量を上回るCO₂排出削減効果を生み出していくコミットメントです。2050年にCO₂排出量を80%削減できれば、残りの20%は約40万トンです。コニカミノルタが持つ技術やノウハウを活用して、ステークホルダーとともにCO₂削減を進め、年間で40万トンを上回る削減効果を生み出すことができれば、コニカミノルタの活動による社会全体でのCO₂排出量はマイナスになります。

3. 社会課題解決に貢献する事業開発

コニカミノルタは、オフィス、医療、産業などの現場で働く人々のワークフローを変革することが、さまざまな社会課題の解決につながると考えています。これまで培ってきたコア技術にIoTやAI、ロボティクスなど、最先端のデジタル技術を積極的に取り込み、社会課題の解決に寄与するソリューションビジネスへの業容転換を進めています。

例えば、介護スタッフの業務負荷軽減を支援するサービスを提供することで、高齢化社会における介護課題の解決に取り組んでいます。

また、2017年度から本格的に開始した個別化医療への取り組みも、製薬企業への創薬支援、個々の患者様への診断支援を通じて、社会全体の医療費削減に貢献していこうというものです。

■DJSI Worldについて

DJSI Worldは米国のS&P Dow Jones Indices社とスイスのRobecoSAM社が提示する株式指標で、経済・環境・社会の3つの側面から企業の持続可能性を評価するものです。投資先企業のCSR経営や持続可能性を重視するグローバルな機関投資家にとって、DJSI Worldは、ESG投資の権威ある指標のひとつと認識されています。今回、世界の手企業約2,500社を対象とする評価において、DJSI Worldには317社が採用され、日本企業はコニカミノルタを含む34社が選ばれました。

■参考情報：社外からの評価

上記の評価も含め、コニカミノルタは、グローバルなESG指数やCSR格付けで数々の高い評価を受けています。

Dow Jones Sustainability Index (米国、スイス)	ESG指数	World Index (DJSI World) : 2012年から連続で構成銘柄に組み込み Asia Pacific Index (DJSI Asia Pacific) : 2009年から連続で構成銘柄に組み込み
FTSE4Good Index (英国)	ESG指数	2003年から連続で構成銘柄に組み込み
FTSE Blossom Japan Index (英国)	ESG指数	2017年新設当初から構成銘柄に組み込み
MSCI ESG Leaders Indexes (米国)	ESG指数	2010年から連続で構成銘柄に組み込み ※2010年より前の組み込み有無について情報なし ※2017年より名称変更 (旧 : MSCI Global SRI)
MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数 (米国)	ESG指数	2017年新設当初から構成銘柄に組み込み
MSCI 日本株女性活躍指数 (米国)	ESG指数	2017年新設当初から構成銘柄に組み込み
モーニングスター社会的責任投資株価指数 (日本)	ESG指数	2003年から連続で構成銘柄に組み込み
RobecoSAM (スイス)	CSR格付け	「ゴールドクラス」に選定 (2018年2月)
ISSイーコム (ISS-oekom) (ドイツ)	CSR格付け	トップクラスの「Prime」認定を2011年から維持
エディベール (Ethibel) (ベルギー)	CSR格付け	「Ethibel Pioneer」及び「Ethibel Excellence」の投資ユニバースに選定 (2018年3月)
CDP (英国)	環境格付け	「気候変動Aリスト」企業として4回目の認定 (2017年10月)

報道関係お問い合わせ先

コニカミノルタ株式会社 広報グループ TEL : 03-6250-2100